

キラリ★プロの目

私はこうして
電気事故を防いだ!



繁殖時期の営巣にご注意を!!
定期点検で事故を未然に防止!!!

点 検 対 象	ビル	点 検 地 区	札幌市
キラリポイント	月次点検時、問診後にお客さま構内の電柱から点検を開始したところ、電柱の周辺に枝が散乱しておりました。もしやと思い、電柱上部を見ると巣ができていました。		

■現場の状況と対策

そのまま巣を放置しておくと、お客さま施設や他の需要家さまが停電する事故が発生してしまう可能性があります。至急、電気工事会社への巣の撤去と対策工事の依頼をお願いしました。

こちらの設備は電力会社からの電源線が高圧ケーブルで送られており、ケーブルを支持するアーム同士が並んでいたため、巣を作りやすい環境でした。そのため、アーム位置を変更し巣を作りにくくなるように対策を行っていただきました。

対策が功を奏し、今年度はまだ営巣の被害はありません。

▼アーム位置変更前



▼アーム位置変更後



■技術者からのワンポイントアドバイス

お客さまの迅速な対応と工事会社さまには感謝しております。繁殖時期になると巣を作るため枝やハンガーが電柱周辺に落ちていることがあります。「電気の安全は自分たちで守る」という自主保安が重要となってきますので、同様な状況を発見した際には、当協会へご連絡ください。

札幌支部
金子 裕司